

## 東南海地震

第2次世界大戦も終わりに近づいた1944年(昭和19年)12月7日の午後1時36分頃、志摩半島沖南南東20Km、深さ10数Kmの熊野灘を震源とするマグニチュード7.9の大地震が発生しました。

被害は、静岡県、愛知県、三重県を中心に2府12県にわたりました。静岡県では震度4～6でした。中遠管内の被害が目立ち、特に袋井付近は、軟弱粘土層が厚く堆積しているため、震度6の揺れとなり大きな被害を出しました。



榛原郡御前崎町